平成 18 年度「専修学校教育重点プラン」成果報告書

事	業	名		理学療法士養成課程への筋調整法導入のため		
				の教育プログラムの作成		
法	人	名		学校法人敬心学園		
学	校	名		臨床福祉専門学校		
代表者	代表者 理事長 小林光		俊	担当者 連絡先	造谷 悠紀夫TEL03-5910-3711	

1. 事業の概要

痛みは障害を持つ者にとり非常な苦痛であるとともに、理学療法の効果を著しく低下させている。理学療法の分野では、筋調整法(われわれはこれをマイオチューニングアプローチ Myo-tuning Approach と呼ぶ。略称:MTA。内容:筋の痛み、痺れ、緊張、および活動性を調整する手技)が開発され、臨床現場では全国各地で少数ながら効果を挙げ始めている。この技術を身につけ、即戦力となる理学療法士を臨床現場へ送り出すために、MTAを理学療法士養成施設のカリキュラムに取り入れる意義は大きい。本事業では、新しい教育領域を開発する手段として、MTAの授業を本校理学療法学科の学生に試行実施するとともに、その評価を踏まえ、教科書とDVDテキストを研究開発する。

- 2. 事業により得られた成果 MTA教育プログラムの完成 テキストブック・DVDの作成 カリキュラムの作成
- 3. 今後の活用 試行的な授業を経て、本番授業を行なう
- 4. 次年度以降における課題・展開 平成 19 年度の本校におけるカリキュラムの実施 事業実施協力専修学校 4 校およびその他の理学療法士養成施設への普及活動を実施する。